

DATA

ルート概要 傾斜の強い岩と草付クライミングなので、ダブルアックスの方が安心。最終ピッチはワイドクラック。降雪直後は2~3ピッチ目で雪崩れるし、雪がつくと極端に難しくなる。

アクセス JR中央本線茅野駅から美濃戸口行きバスで40~50分、終点下車。

参考タイム 赤岳鉱泉(1~2時間)取付(3~6時間)
大同心の頭

2万5千円 八ヶ岳西部、八ヶ岳東部

傾斜の強い岩登りがたのしめる。



大同心北西稜

裏同心ルンゼから
継続で登りたい上級ルート

V
上級

八ヶ岳のバリエーションルートは純粋な岩登りは少ないのですが、草付を「薄氷や堅雪」に見立てて、二本のアックスを効かせながら登るクライミングを楽しむことができます。このルートはそんな八ヶ岳らしいクライミングを楽しめる上級ルート。12月は裏同心ルンゼでアイスクライミングを楽しんだら、そのまま大同心北西稜に継続することで、一本のダイレクトなルートになります。ピレイ支点以外は残置支点も少なく、難しく、危険なルートですが、登るためにしっかりとトレーニングをすれば、きっと報われるはずですよ。



左ルンゼは赤岳山頂への合理的ライン。



DATA

ルート概要 取付へは主稜の1ピッチ目途中から下降の方が安全。登攀自体は技術的には難しくはないが、確保ポイントが皆無なので総合的には難しいといえる。

アクセス JR中央本線茅野駅から美濃戸口行きバスで40~50分、終点下車。
参考タイム 行者小屋(1時間30分)取付(4時間)
赤岳(1時間半)行者小屋
2万5千円 八ヶ岳西部、八ヶ岳東部

近年の温暖化の影響だろうか3月下旬になると、赤岳の西壁に幾つかの水が垂れるようになっていきます。この水を繋いで登っていくと赤岳の頂上付近まで登ることが出来ます。最も合理的で楽しめるのが赤岳主稜の左を登るライン「左ルンゼ」です。技術的にはそれほど難しくないので、氷質も悪く、薄いことがあるので緊張感のあるクライミングになり、ピレイ支点も含めて残置は皆無に近いので、アイスクライミングというよりはしっかりとしたアルパインクライミングの領域だともいえる。それゆえに楽しいルートです。

赤岳西壁 左ルンゼ

季節限定
アイスクライミング

V
中級



この冬
登りたい山

